

## 令和3年度 第2回 大阪市立常盤小学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立常盤小学校  
校長名 村上 昌志

日 時	令和3年12月3日（金） 午後4時～午後5時15分		
場 所	大阪市立常盤小学校 図書室		
出席者	委員など	中定浩（会長） 高岡祥介（委員） 越野滋明（委員） 嶋田峰典（委員） 石井有美（委員） 西川雅代（委員） 春元奈緒美（委員） 蔭山純子（委員）	
	校園	村上昌志（校長） 林真美子（副校長） 松本守隆（教頭） 中川敬吾（教務主任）	
	区役所	宮下係長	
議題	(1) 令和3年度「運営に関する計画」中間評価について (2) 全国学力・学習状況調査の結果について (3) その他		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	・取組内容、評価について、了承を得た。	・「子どもが安心して成長できる安全な社会の実現」においては、学校アンケートの「自分にはよいところがありますか」の項目の「いいえ」と答えた児童の割合は、低・中・高学年それぞれの目標を達成できている。ただ、「どちらかといえばいいえ」と答えた児童の割合を含めると中・高学年とも目標値を割ってしまうため、「自分の良さ」に気づくことができるような働きかけを考えながら今後も取り組んでいく。 ・新型コロナウイルス感染症対策の取り組みにおける保護者アンケートの肯定的な回答も目標を上回る結果であった。 ・「心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上」においては、学校アンケートの「学校の勉強はわかりますか」の項目の肯定的回答の目標は、どの学年においても達成できているが、否定的回答の目標値5%未満は達成できていない。習熟度別学習や個別支援など、勉強がわからない児童への支援を引き続きしていく。 ・「健康や体力を保持増進する力の育成」においては、委員会活動で感染症予防の動画作成や、自己点検カードを使って児童自ら目標をもって取り組むようにしている。体力向上については、パワーアップタイムの活用とともに、教室でできる体操などに取り組んでいる。4年生以上を対象とする放課後校庭開放も再開し実施できているが、参加児童は少ない。

	(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解を得た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「全国学力・学習状況調査」の結果について、平均点は、本市、全国よりも高いが、学力の二極化も見られる。今年度は、算数科を研究教科とし、今後も学習の基礎基本の定着化を図る取り組みを進める。</li> <li>大阪府の「すくすくウォッチ」について、5年6年とも平均正答率は、府平均を上回っている。</li> </ul>
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時の様子などについて、意見交換し情報を共有した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校時の見守り活動をしていて、あいさつをしない、返さない子どもがいる。子どもだけでなく、挨拶をしない大人もいる。日ごろ、顔を見知っている方への挨拶など、家庭での教育も必要ではないか。</li> <li>登校見守りを、2学期後半から保護者によるシフト制にしている。危険な個所について、地域や関係機関と点検も実施された。</li> <li>地域の見守り隊の方のジャケットのイラストを児童から募集し、作成中。</li> <li>一人一台端末(タブレット)の活用について、他市でチャットからいじめ事件があった。本校の使い方について、ミュート機能を使い分けて防止対策を行っている。</li> <li>令和4年度は、創立110周年となる。</li> </ul>
協議資料	<input type="radio"/> 運営に関する計画 中間評価 <input type="radio"/> 令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果		
備考	傍聴者[ 0 ]名		